

コミュニティバスの課題解決に向けた取組について

目次

- ・路線再編の基本的な考え方と前提条件
- ・コミュニティバス路線再編案(環状線及び支線)の概要
- ・今後の進め方について

路線再編の基本的な考え方

○乗換拠点、副拠点を結ぶ環状線を設定

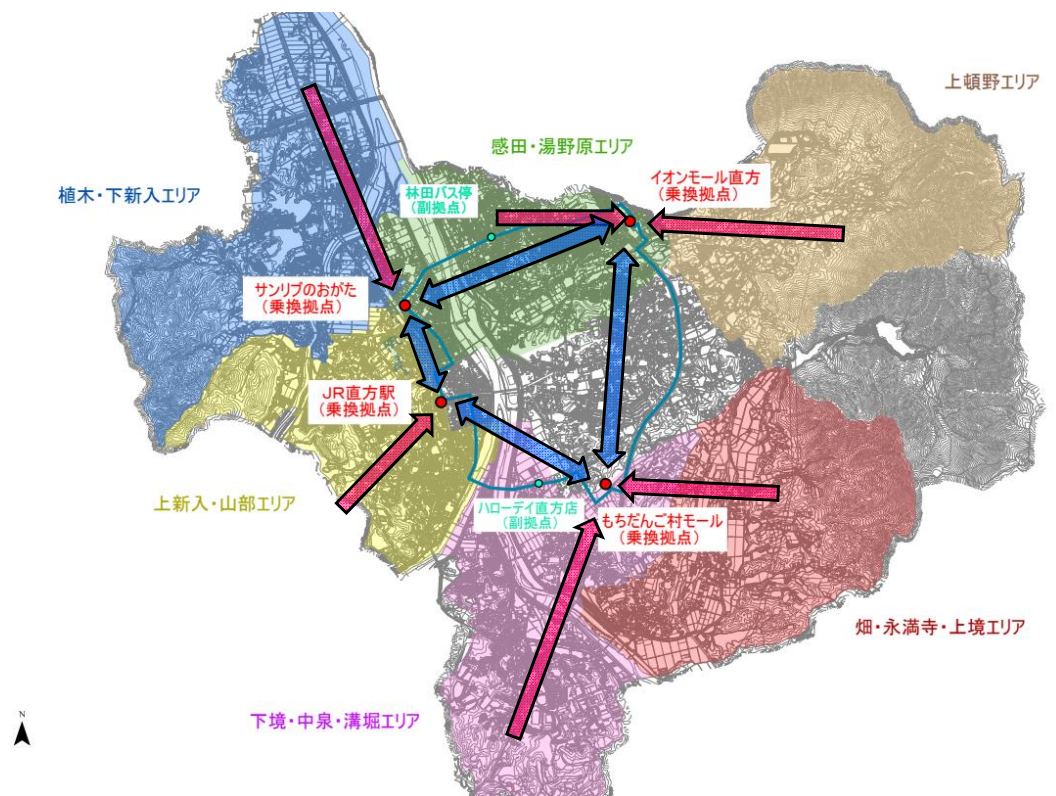
(乗換拠点)

- ①JR直方駅 ②イオンモール直方
- ③サンリーブのおがた ③もちだんご村モール

(副拠点)

- ①ハローデイ直方店 ②林田バス停

○各エリアから乗換拠点を結ぶ支線を再編



路線再編にあたっての前提条件(現状と課題)

(地理的課題)

市の中央を流れる遠賀川で東西分断されており、河川をまたぐ移動に時間がかかる

(財政面)

物価上昇や人件費高騰に起因し運行経費及び公的資金投入額が増加

R4年度:2,865万円 R5年度:2,733万円 R6年度:3,732万円

※R6年度より運行単価を見直しており、R7年度も同規模の財政負担を想定

(輸送資源)

運転手不足やコミュニティバス車両の受注停止の影響で、新たな車両の導入が困難

コミュニティバス路線再編案の概要 【資料6-2】

○路線数

現状：6路線 ⇒ 再編後：7路線

環状線：2路線（右回り、左回り）

支線：5路線（5つのエリア）

○ルート設定における留意点

⇒ デマンドや自家用有償等の運行形態、車両規模等について柔軟な検討が必要

⇒ 高齢者人口分布やバス停の利用状況を踏まえ設定

⇒ 令和8年3月で廃止予定の西鉄バス内ヶ磯線のエリアを新たにカバー

⇒ 福祉バスやスクールバス、その他地域にある輸送資源の活用を模索

⇒ 他の交通モードとの接続することで地域の交通資源を最大限活用

コミュニティバス路線再編案(環状線及び支線)の概要

①上頓野線

| | |
|--------|---|
| エリア | 上頓野エリア |
| 総延長 | 11.4km |
| 接続乗換拠点 | イオンモール直方 |
| 主なバス停 | イオンモール直方、藤田丸(NEW)、竜王峡、八幡神社 上頓野小学校、会下団地、結い村、アグリー福智の郷 (NEW) |
| 備考 | 旧上頓野線エリアをカバー 農産物直売所に新たに立ち寄り |

コミュニティバス路線再編案(環状線及び支線)の概要

②福地・中泉線

| | |
|--------|--|
| エリア | 永満寺、上境、下境、中泉 |
| 総延長 | 14.3km |
| 接続乗換拠点 | もちだんご村モール |
| 主なバス停 | もちだんご村モール、永満寺団地、福地校前、筑前上境、宮浦、下境農協前、猿田、藤棚(接続ポイント)、武谷、市営住宅、ゴルフ場前 |
| 備考 | 旧武谷線エリアに加え、西鉄バス内ヶ磯線エリアを新たにカバー |

コミュニティバス路線再編案(環状線及び支線)の概要

③赤地・鴨生田団地線

| | |
|--------|--|
| エリア | 赤地、溝堀、上新入、山部 |
| 総延長 | 11.1km |
| 接続乗換拠点 | サンリーブのおがた |
| 主なバス停 | サンリーブのおがた、緑光苑、溝堀二丁目、尾崎、新町、打向、青見クリニック、西部運動公園、藤河内、鴨生田団地2、広甲橋西、新入ふれあい市場 |
| 備考 | 旧鴨生田団地と旧赤地新入線のエリアをカバー |

コミュニティバス路線再編案(環状線及び支線)の概要

④植木線

| | |
|--------|---|
| エリア | 植木、下新入 |
| 総延長 | 9.9km |
| 接続乗換拠点 | サンリーブのおがた |
| 主なバス停 | サンリーブのおがた、新入駅(接続ポイント)、天神団地、下町公民館、筑前植木駅(接続ポイント)、なのはな畑(NEW)、光田公民館 |
| 備考 | 旧植木線のエリアをカバー 農産物直売所に新たに立ち寄り |

コミュニティバス路線再編案(環状線及び支線)の概要

⑤感田線

| | |
|--------|---|
| エリア | 感田、湯野原 |
| 総延長 | 8.8km |
| 接続乗換拠点 | イオンモール直方、サンリブのおがた |
| 主なバス停 | イオンモール直方、サンリブのおがた、林田、東和苑北、ていーだクリニック、王子団地公民館、行常集会所、トーヨド団地前 |
| 備考 | 旧感田線のエリアをカバー |

今後の進め方

①支線(各路線)の素案を作成の提示(第4回協議会)

②利用者(路線代表者)との協議・意見聴取

⇒意見交換会議を実施し、支線(案)について精査

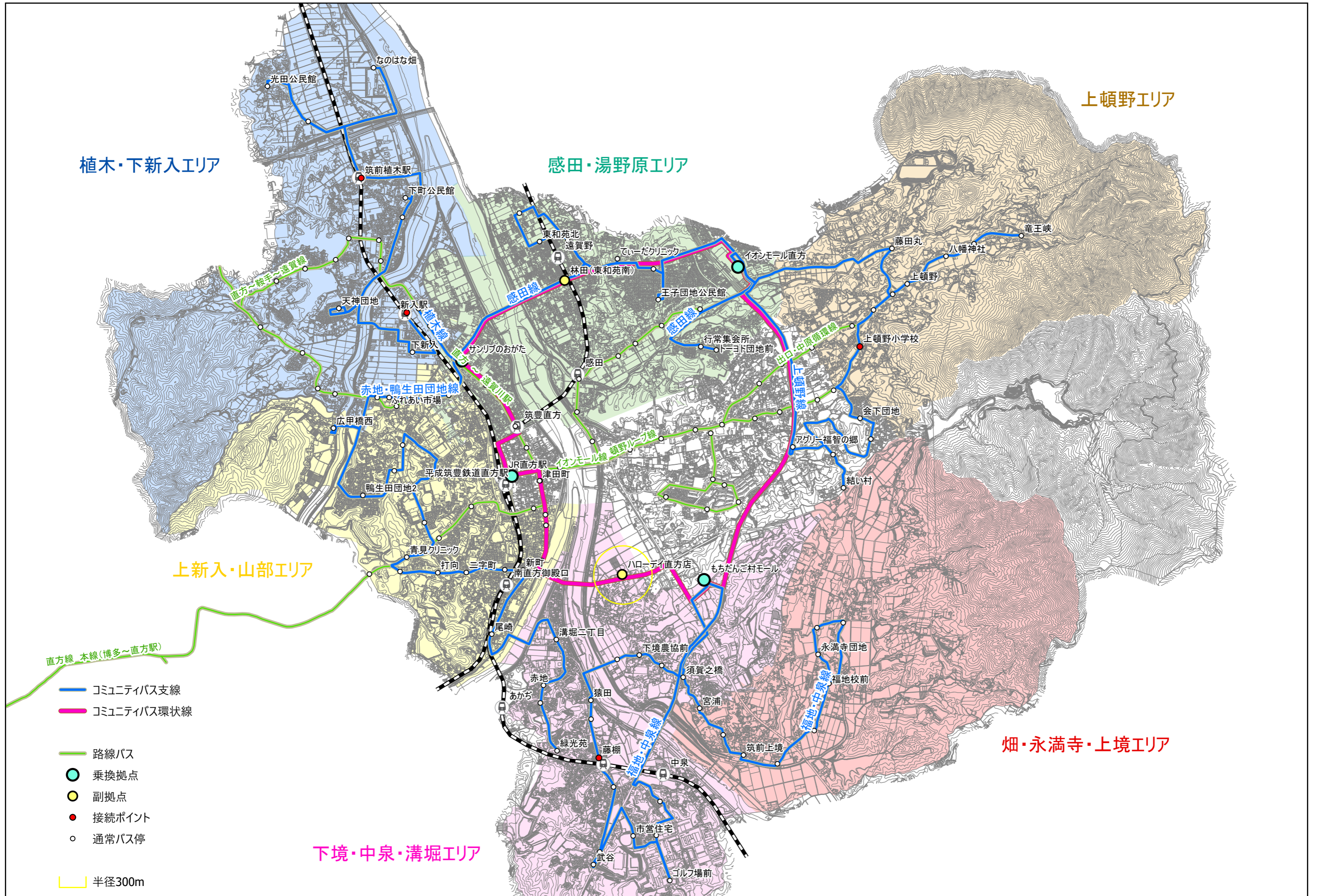
⇒運賃体系についても並行して検討・協議を実施

③交通事業者との協議・確認

④協議会での議論を経て方針決定

⇒協議会で議論を重ねブラッシュアップ

⇒モビリティ人材育成事業との連携



植木・下新入エリア

感田・湯野原エリア

上頓野エリア

上新入・山部エリア

畑・永満寺・上境エリア

下境・中泉・溝堀エリア

— コミュニティバス支線
 — コミュニティバス環状線

— 路線バス
 ● 乗換拠点
 ● 副拠点
 ● 接続ポイント
 ○ 通常バス停

半径300m